

社会貢献型自動販売機以外にもある 身近にできる社会貢献活動

ホンデリング

「ホンデリング」とは、ご自宅に眠っている、不要になった本やDVD、CDをご寄贈いただく社会貢献プロジェクトです。ご寄贈いただいた本などは株式会社バリューボックスが査定し、査定金額がひょうご被害者支援センターへのご寄付になります。

クリック募金

ひょうご被害者支援センターのトップページにバナー広告を掲載いただくことで、犯罪被害者支援活動の寄付になる仕組みです。広告料の代わりに、バナー広告のクリック数に応じた額をひょうご被害者支援センターにご寄付いただいています。

賛助会員

ひょうご被害者支援センターは、会員に支えられて活動しています。みなさまの継続的なご支援によって、被害にあわれた方が日常を取り戻すことにつながります。ご入会いただいた方には、セミナーや研修会等のご案内をはじめ、ニュースレターをお届けします。

ひょうご被害者支援センターとは

ひょうご被害者支援センターは、2002年に活動を開始した公益社団法人です。犯罪や犯罪に類する行為などで被害に遭われた方、そのご家族やご遺族に対する支援に加え、社会全体が被害者等を総合的にサポートできる環境づくりを行っています。



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

犯罪被害全般

ひょうご被害者支援センター

なやみみんなで

☎ 078-367-7833

火・水・金・土(祝日・12/28~1/4・8/12~16を除く)午前10時~午後4時

性被害専用

ひょうご性被害ケアセンター「よりそい」

なやみなし

☎ 078-367-7874

月・火・水・金・土(祝日・12/28~1/4・8/12~16を除く)午前10時~午後4時

お問い合わせ先

公益社団法人ひょうご被害者支援センター
(兵庫県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体)

〒650-0011 神戸市中央区下山手通5丁目5-16
兵庫県印刷会館6階

TEL:078-362-7512 FAX:078-362-7787
<http://www.supporthyogo.org/>

社会貢献型自動販売機のご案内

～清涼飲料の購入で身近にできる社会貢献～



事件や事故の被害にあわれた方への支援に
あなたの力を貸してください。

兵庫県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体



公益社団法人

ひょうご被害者支援センター

<http://www.supporthyogo.org/>

社会貢献型自動販売機は、清涼飲料の売上の一部が社会貢献活動への寄付になる自動販売機です。地域住民や社員・職員など誰もが使う機会のある身近な自動販売機で社会貢献に取り組むことができます。

どんな社会貢献に役立つのですか？

社会貢献型自動販売機を通じてお預かりしたご寄付は、「ひょうご被害者支援センター」が取り組む殺人・傷害などの犯罪や性被害、交通事故にあわれた方やご家族の支援活動に使われます。

被害者のために、被害者に寄り添って ～ひょうご被害者支援センターが取り組む被害者支援～

被害にあわれた方の「心の傷」へのケア



事件や事故にあった被害者は、さまざまな心の傷や悩みを負うことがあります。被害を受けて傷ついた心を誰にも相談できずに悩んでいる被害者の方々が、胸につかえている思いを安心して話せる相談電話を開設しています。また、臨床心理士といった専門家と連携した面談によるカウンセリングを行い、「心の傷」のケアに取り組んでいます。

これまで経験したことがない困難への寄り添いサポート



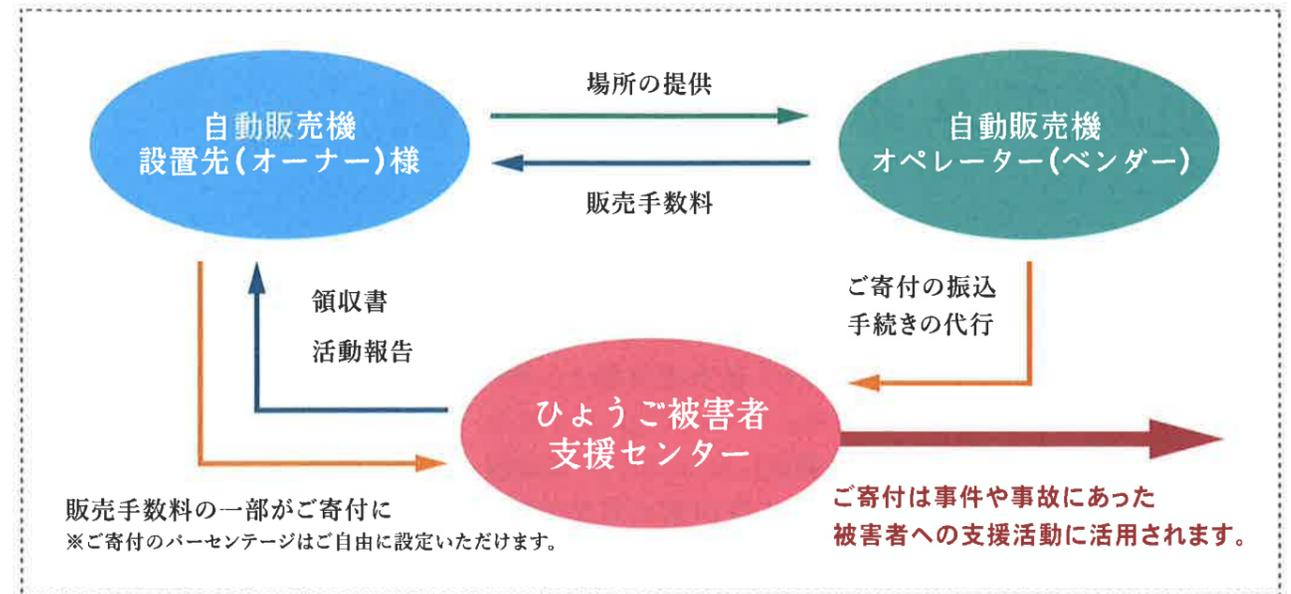
事件や事故にあうと、日常生活の家事や育児に加え、病院での治療、警察の捜査協力、裁判や行政窓口の手続きなどこれまでに経験したことがない困難に直面することになります。警察や裁判所、病院や弁護士事務所などへの付き添い、裁判の代理傍聴、各種手続きの手伝いなど、被害者に寄り添った活動を行っています。



社会貢献型自動販売機を1台設置していただくことで、年間約30,000円(平均)のご寄付になります。30,000円のご寄付で…

- 裁判所への付き添い支援を4回、行うことができます。
- カウンセリング(心理相談)を2回、行うことができます。

どのようなしくみで社会貢献になるのですか？



手間をかけずに社会貢献に取り組むことができます。

自動販売機設置先(オーナー)様は、場所の提供と電気代をご負担いただくだけで社会貢献になります。自動販売機の設置や電気工事の費用は自動販売機オペレーターが負担し、飲料の補充、売上の回収、容器等の回収作業はすべて自動販売機オペレーターが行います。

地域の安全に貢献していることや社会貢献に積極的であることをアピールできます。

社会貢献型自動販売機のパネルには、「ひょうご被害者支援センター」のご案内を掲載しています。そのため、社会貢献型自動販売機を使うお客様や社員や職員に対して社会貢献していることをアピールすることができます。

自動販売機設置先(オーナー)様の声

自動販売機を利用することで被害者支援が自然にできることは素晴らしいこと。この活動が世の中にもっと広がることを希望します。(株式会社加美乃素本舗様)

一人ひとりにできることは小さくても、みんな集まればきっと大きな力になるはず。社会みんなで助け合いましょう。(神戸スタンダード石油株式会社様)

自動車教習所は地域の交通安全センターとしての役割を担っています。今後も相互扶助の精神でこのような活動を継続してまいります。(コベルコ教習所株式会社様)

自分や身内、社員がいつ事件に巻き込まれるかわからない。社会みんなで助け合うことが大切です。(日笠工業株式会社様)

設置するにはどうしたらいいですか？

社会貢献型自動販売機の設置について新たな負担や面倒なことはありません。お問い合わせ先まで、お気軽にご連絡ください。